

令和 5 年度

事業者番号	0563	事業所番号	056301
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
-------	---

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	春日部市立医療センター		
事業所所在地	市区町村	春日部市	
	字・地番	中央六丁目7番地1	
産業分類名(中分類)	83 医療業		
分類番号(中分類)	83		
事業活動の概要	事業内容	平成28年7月1日開設 病院事業 363床 従業員数: 635人	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	~	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準排出量(5,437t-CO ₂)に対して2年度~4年度は8%、5年度以降は15%削減します。			
	その他ガス				
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)	24,249	t-CO ₂		
	削減目標量(計画期間合計)	2,936	t-CO ₂	事業所区分	第1区分-(1)

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	~	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	2,117	2,137	2,169		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂	4,138	4,180	4,240		
前 年 度 比 (%)	—	1.0	1.4		
そ の 他 ガ ス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メ タ ン				
	一 酸 化 二 窒 素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六 ぶ っ 化 い お う				
	三 ぶ っ 化 窒 素				
温 室 効 果 ガ ス の 合 計	4,138	4,180	4,240		

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.1224	0.1237	0.1254		
前 年 度 比 (%)	—	1.0	1.4		
活 動 規 模 の 指 標	単 位				
床面積	m ²	33,804.36	33,804.36	33,804.36	

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
令和3年度 (2021年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	例年、夏の間はボイラーは1台運転だが、老朽化によりボイラーの信頼性低下のため、通年で2台運転とした。					
令和4年度 (2022年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	カビ発生防止のため空調の設定温度を見直した影響によりエネルギー使用量が増加した。					
令和5年度 (2023年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	
令和6年度 (2024年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	

3-2 温室効果ガス削減目標に係る状況

(1) 基準排出量

基準排出量	5,437	t-CO ₂ /年
基準排出量の検証	実施済	

(2) 基準排出量の変更

	変更年度	変更量 (t-CO ₂ /年)
1		
2		
3		
4		
5		

(3) 目標削減率

目標削減率の区分	第1区分- (1)
----------	-----------

(4) 削減計画期間

2	年度から	4	年度まで
---	------	---	------

(5) 年度ごとの状況

(排出量等の単位: t-CO₂)

		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	削減期間 合計	
基準 排出 量 等	基準排出量(A)	5,437	5,437	5,437	5,437	5,437	27,185	
	目標削減率の 緩和措置							
	トップレベル認定							
	目標削減率(B)	8.00%	8.00%	8.00%	15.00%	15.00%		
	排出上限量 (C = Σ A-D)							24,249
	排出削減目標量 (D = Σ (A × B))							2,936
実 績	エネルギー起源 CO ₂ 排出量(E)	4,138	4,180	4,240			12,558	
	削減率 (F = (A - E) / A)	23.89%	23.12%	22.02%			—	
	排出削減量 (G = A - E)	1,299	1,257	1,197			3,753	
各年度の排出量の検証		未実施	未実施	未実施				

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区 番	分 号	区 分 名 称				
			大 区 分 中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	春日部市環境対策推進会議の出席と決定事項の実施 (第3計画期間も継続)		R3	
2	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	エネルギーの毎月の使用量を把握し、月報を作成 (第3計画期間も継続)		R3	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	各種エネルギーに対して前年同月比を作成し使用量の変化を把握する (第3計画期間も継続)		R3	
4	120300	熱源設備・熱搬送設備	12_運転管理及び効率管理	中間期には外気導入による冷房を取り入れる (第3計画期間も継続)		R3	
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	業務に影響がない廊下部分の照明を時間により2/3点灯、1/3点灯に自動切換え (第3計画期間も継続)		R3	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	立体駐車場の照明を午後9時から日の出まで部分点灯にする (第3計画期間も継続)		R3	
7	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	駐輪場に照明に人感センサ付を採用する		R1以前	
8	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	外来用エレベータ等を夜間休止する (第3計画期間も継続)		R3	
9	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	事務室はブラインド、病室はカーテンを有効に活用し省エネを図る (第3計画期間も継続)		R3	
10	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	厨房の換気設備を24時間運転から19時間運転に運転時間を短縮する。(第3計画期間も継続)		R3	38.0
11	120700	熱源設備・熱搬送設備	12_蒸気漏えい及び保温の管理	ボイラー設備に保温カバーを取り付ける		R1以前	6.0
12	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	プリンター等のOA機器を夜間・休日に電源を切る。(第3計画期間も継続)		R4	
13	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	エアコンの温度の最適化 (第3計画期間も継続)		R4	
14	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	エアコンの使用時間の見直し (第3計画期間も継続)		R4	
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

○病院新築移転のため、平成28年7月1日から春日部市立医療センターを開院しました。
医療センター建設に対しては地球温暖化ガスの排出抑制を推進するため、LED照明の採用などを実施しています。費用を伴う今後の取り組みについては、長期改修計画などを参考に計画します。